

<群馬県昭和村議会>

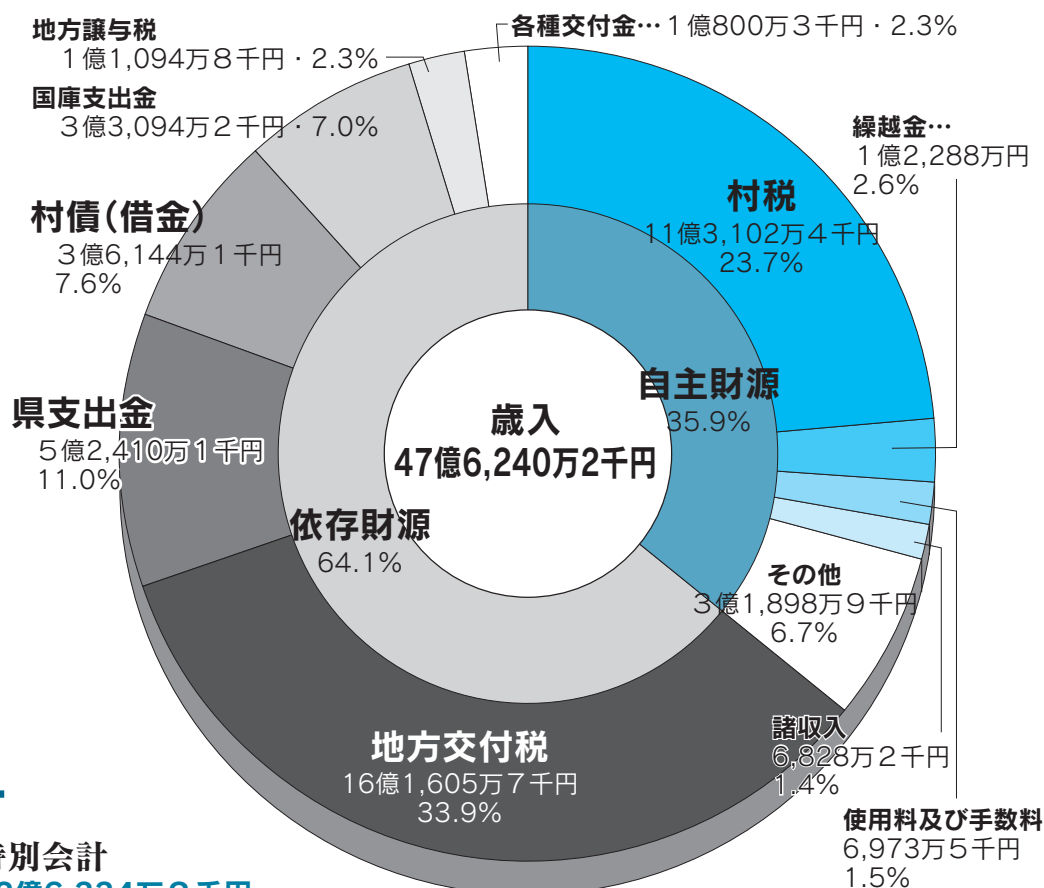
一般会計及び特別会計の歳入歳出差引額は5億4,494万円で、単年度収支において黒字となり健全な財政運営がなされていますが、まだまだ厳しい状況には変わりなく村民皆様の協力で健全な財政運営を続けなければなりません。

一般会計

歳入総額

47億6,240万2千円
(前年度比16.7%増)

歳入



特別会計

国民健康保険特別会計

歳入総額 12億6,334万2千円
歳出総額 12億586万8千円

簡易水道事業特別会計

歳入総額 1億3,065万2千円
歳出総額 1億2,232万4千円

農業集落排水事業特別会計

歳入総額 3億2,986万6千円
歳出総額 3億1,221万円

介護保険特別会計

歳入総額 7億2,620万3千円
歳出総額 7億1,603万6千円

後期高齢者医療特別会計

歳入総額 7,615万8千円
歳出総額 7,483万9千円

財政運営の状況

(単位：%)

	24年度	25年度	26年度
財政力指数 地方公共団体の財政力の強弱を示す指数。1に近い(あるいは1を超える)ほど財政に余裕があるとされる。	0.424	0.426	0.414
経常収支比率 経常的な一般財源がどの程度経常的な経費に充てられているかを示す指数。数値が高いほど財政が硬直化し、70%~80%の範囲が望ましいとされている。	82.3	81.6	85.6
公債費比率 一般財源の標準的な規模に占める公債費の比率。公債費は義務的経費であり、10%を超えないことが望ましいとされている。	3.2	3.2	2.4
実質公債費比率 一般財源の標準的な規模に占める公債費のほか、公営企業会計や一部事務組合が負担する公債費、債務負担行為などを加味した比率。(低いほどよい。)	10.4	9.4	8.0

決算

9月定例会では、平成26年度昭和村一般会計及び特別会計歳入・歳出決算認定について審議を行い、一般会計・特別会計合わせた歳入総額は72億8,862万3千円、歳出総額は67億4,368万3千円となり、一般会計及び特別会計の決算について、それぞれ認定しました。

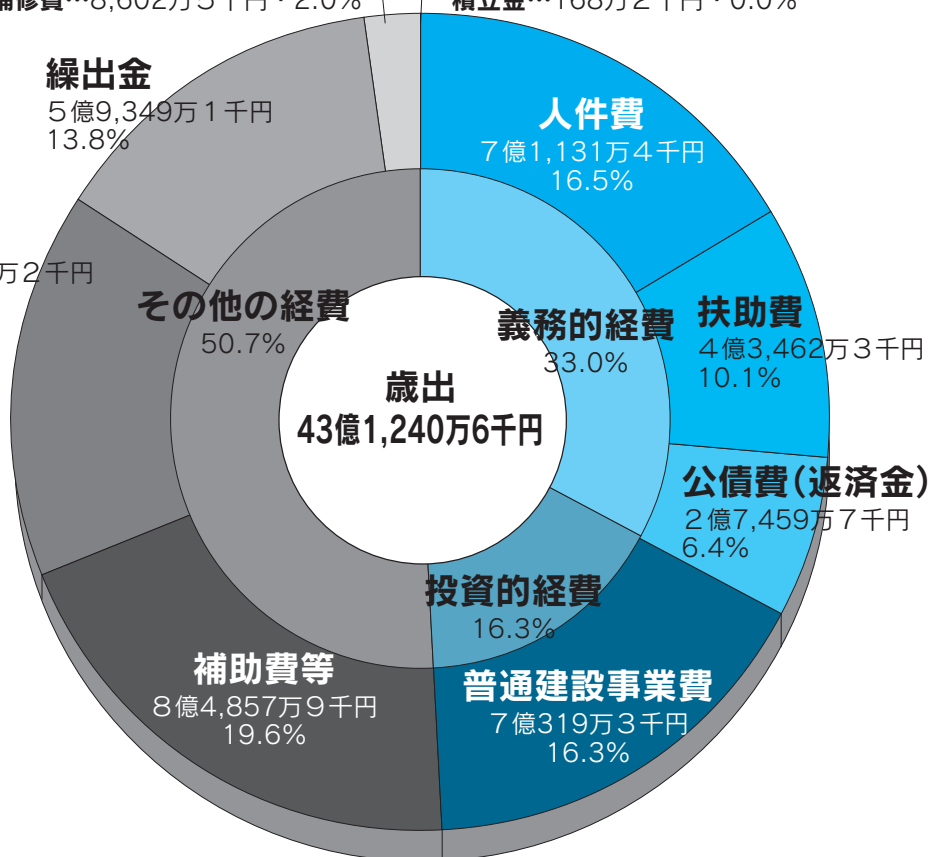
歳出

一般会計

歳出総額

43億1,240万6千円
(前年度比17.2%増)

維持補修費…8,602万5千円・2.0% 積立金…168万2千円・0.0%



一般会計 歳入・歳出差引残額
449,996,339円

- ・うち基金繰入金
288,562,816円
 - 財政調整基金へ **270,000,000円**
 - 学校校舎建築基金へ **18,562,816円**
- ・繰越明許費繰越額
78,740,000円
(雪害対策支援事業等)
- ・平成27年度への繰越額
82,693,523円

決算審査行われる

8月18日・19日、21日

審査結果の総括的意見

代表監査委員 **金井 正夫氏**
監査委員 **加藤 美昭氏**

平成26年度昭和村一般会計及び特別会計歳入・歳出決算書、事項別明細書、財産に関する調書及び各種基金の運用状況を示す書類等について審査を実施した。

その結果、決算書類並びに事項別明細書等は、ともに関係法令に準拠し、かつ、前会計年度と同一の基準に従って作成されており、計数も関係書類と符合し正確であり、決算内容も適正であると認めた。また、収支状況、基金及び地方債残高の状況等が示すとおり、財政運営は健全であり、予算執行状況についても、おおむね適正であると認めた。

今後、できるだけ確実な中期財政見通しの下、限られた財源を有効に活用し、より一層の村民サービスの向上を図るよう要望いたします。



3日間にわたり行われた決算審査

9月定例会

9月7日から17日までの11日間の会期で開催されました。

初日は村長から行政報告を受け、承認1件(補正予算)を即日採決し、議案9件、認定6件の質疑、討論、採決については最終日に行いました。また、発議1件が議員提案され、原案のとおり可決しました。

日 程

- | | |
|--------|----------------------------|
| 7日(月) | 本会議(議案等の提案理由説明・一部採決、一般質問等) |
| 8日(火) | 全員協議会(決算説明) |
| 9日(水) | 全員協議会(決算説明) |
| 10日(木) | 予備日 |
| 11日(金) | 総務民生常任委員会(請願審査等) |
| 12日(土) | 休会 |
| 13日(日) | 休会 |
| 14日(月) | 文教産建常任委員会(陳情、請願審査等) |
| 15日(火) | 全員協議会 |
| 16日(水) | 予備日 |
| 17日(木) | 本会議(議案等の質疑、討論、採決、委員長報告等) |

専決処分

平成27年度一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ43万9千円を追加し、総額を40億1,616万3千円とする。
歳入は、財政調整基金からの繰入で43万9千円を増額。

歳出は、消防施設管理費の修繕料と中学生関東大会選手派遣補助金を増額。

条例の制定

長期継続契約を締結することができると定める条例の制定

電子機器などリース契約や保守契約等、複数年にわたる契約が締結できる条例を制定する。

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例の制定

村長給与の減給条例を制定する。

条例の改正

個人情報保護条例の一部改正

マイナンバー法の施行に伴い、特定個人情報について、適正な取り扱いの確保と、情報の開示や訂正、利用停止を実施していくことを目的に改正。

手数料条例の一部改正

マイナンバー法の施行に伴う、個人番号カード等の再交付にかかる手数料の額を定める改正。



鍛屋地古墳(南小学校南側)



文化財保護条例の一部改正

文化財保護法の改正に伴い、関係する昭和村文化財保護条例に条項ずれが生じたため、是正するための改正。

契約

小型除雪車購入契約の締結

動産(700万円以上)の買入に対する購入の締結については、条例により、議決後に本契約を締結する。

補正予算

平成27年度一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出それぞれ5,570万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を40億7,187万円とする。

歳入の主なものは、普通交付税の確定により1億3,771万円増額。県支出金、農林水産業費県補助金では、「ぐんまのいちご」ぐんぐんアップ事業採択に伴い1,167万8千円を増額補正する。基金繰入金は、普通交付税等の額の確

定により財政調整基金繰入額1億4,788万2千円などを減額する。

歳出の主なものは、治山工事費300万円や、道路舗装工事費として820万円。また、「ぐんまのいちご」ぐんぐんアップ事業1,518万1千円を増額する。

平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ550万円を追加し、総額を13億475万7千円とする。

歳入は、財政調整交付金400万円、前年度繰越金150万円をそれぞれ増額。

歳出の主なものは、保健指導事業委託料400万円を増額する。

平成27年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ419万円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億3,466万5千円とする。

歳入では、諸収入として簡易水道施設機械等損害保険金419万円を増額する。

歳出では、419万円を水道施設の修繕料として増額する。

平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ1,125万円を追加し、歳入歳出予算の総額を7億505万2千円とする。

歳入の主なものは、繰越金1,001万7千円を増額する。

歳出の主なものは、平成26年度の介護給付費負担金等が確定したことにより償還金690万6千円を増額する。

発議

議会会議規則の一部改正

「議員が出産のため、出席できないときは、日数を定めて、あらかじめ議長に欠席届を提出することができるよう」ことを明記するための改正。

提出された議案等と賛否一覧

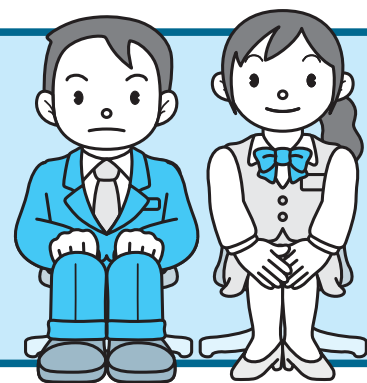
※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。		林祐司	藤井貞充	藤井照明	高橋隆雄	永井一行	横坂末吉	兵藤喜孝	加藤生	藤井富夫	林幸司	加藤美昭	高橋昇三
第5回定例会(平成27年9月7日～17日)													
承認第8号	専決処分事項の承認を求めることについて(平成27年度一般会計補正予算(第2号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第47号	長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第48号	個人情報保護条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第49号	手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第50号	文化財保護条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第51号	小型除雪車購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第52号	平成27年度一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第53号	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第54号	平成27年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第55号	平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第56号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第1号	平成26年度一般会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
認定第2号	平成26年度国民健康保険特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
認定第3号	平成26年度簡易水道事業特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第4号	平成26年度農業集落排水事業特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第5号	平成26年度介護保険特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
認定第6号	平成26年度後期高齢者医療特別会計歳入・歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
発議第3号	議会会議規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議会を傍聴してみませんか？

昭和村議会では、皆さんの生活に直結した重要な問題などを審議しています。

是非、村民の皆さんの傍聴をお待ちしております。

次の定例会は、12月を予定しております。





村の姿勢を問う

4人の議員が質問

一般質問は、村政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、村政をより良い方向へ導くものです。

- ◆林 祐司 議員 8
 - (1) 法律改正後の農業委員の選出方法について
 - (2) 美しい村連合の活動について
- ◆加藤 生 議員 9
 - (1) 財政運営について
 - (2) 村道整備について
- ◆兵藤 喜孝 議員 10
 - (1) 赤城山登山道整備について
- ◆林 幸司 議員 11
 - (1) 公共施設等への太陽光発電設置について
 - (2) 外来植物への対策について
 - (3) 安保法制に反対することについて



林 祐司 議員

改正法後の農業委員の 選出方法について

村長 附帯決議を注視し検討

問

農業委員法が改正され公布されました。改正法では、来年の3月31日まで現在の委員が実務を継続し4月1日からは公選でなく、村長

答
村長

の附帯決議事項があります。それらを活用し極力現状に近い形の委員選出をお願いしたい。

平成28年4月1日には改正法が施行され、農業委員会制度の大転換期を迎えます。改正法を重視

し、また昭和村の農業委員会の現状を考慮し、新しい委員さんをお願いしたいと考えています。また、具体的事項(附帯決議)が策定中ではつきり規定されていないので、今後の動向を注視し検討したいと考えています。改正法には、幾つか

問

多面的機能交付事業実施団体や、他の団体の協力をいただき村が中心になり望郷ライン全線、運動公園、その他公共施設に防草シートを張り、レンゲツツジを植栽しイメージアップを

答
村長

図ってはどうか。今後は村民、企業等の意見を十分取り入れ景観づくりに取り組んでいきたいと考えています。

美しい村連合の活動について

問

農家が休耕地にソルゴーやエンバク等を播種し緑肥にしています。補助金により、ヒマワリや、クリムソックローバー、コスモス等を作付けしてもらい、花を楽しんだ後、緑肥にしてもらうようにしたら、農

答
村長

村景観がさらによくなると思うが。栽培効果等を今後研究し、景観にも役立てるような取り組みをしていければと考えています。



望郷ライン(追分地区)



加藤 生 議員

財政調整基金は26年度決算で約34億円を持つ

村長 子育てしやすい村づくりを



豪雪被害を受けたパイプハウス

問

26年度決算の特徴は豪雪被害によるパイプハウス等の復旧費用、大河原小学校大規模改修、社会体育館の耐震工事、福祉給付金事業などであるが、財政調整基金へ（貯金）2億7千万円、保育園の無料化に向けて決断の時では。

答
村長

より一層子育てしやすい

問

い村づくりに取り組んでいきたいと考えています。保育料の無料化はどうするのか。

答
村長

無料化については今後、来年度事業の計画を作る中で検討してまいりたいと思っております。

問

道路整備費の箇所づけ基準は陳情・請願優先か

答
村長

村道の維持費や新設改良費の予算の箇所づけの判断基準はあるのか、また工事請負費が少額で請願陳情箇所を追いつかないのでは。

答
村長

ものが道路の路盤まで破壊されてしまうので、スピードリーな工事実施が望まれるが考えは。請願・陳情等々現場を確認していただき、慎重審議をしていただきたい箇所につきましては、優先的に整備をしていきたいと考えております。

問

数多くの請願・陳情が今定例会にも出ていますが、早くに工事を実施しないと表面だけで良かった

統合地理情報システムを活用し、陳情・請願の出されている路線、道路巡視によって整備が必要な路線をシステム管理し、緊急性や利用頻度を考え予算に合わせて翌年度の実施計画を立てています。



アスファルト舗装工事

赤城山登山道整備に期待！

村長 宿泊施設との連携へと拡大



兵藤 喜孝 議員

周辺の整備は

問

村でも、赤城山登山道整備を考えており、昭和村の観光資源として魅力が広がり、新たな観光・交流人口の増加につながる取り組みとして大きな期待をしている。

答
村長

そこで、登山道整備に伴い、施設やトイレなどの周辺の整備はどう考えているのか。

村としても、登山道を整備するには、コースの

問

昭和村の観光を考
える中で、農業を

はじめ景観や自然を生かした取り組みが求められていると思うが、赤城山登山道整備を含め、このエリアを観光の拠点としてどのような取り組みを行っているのか。

答
村長

新たな観光資源とし

観光の拠点としての取り組みは

検討からの第2段階として森林管理署との協議により、土地の使用申請の手続が必要となります。

で、まずは測量を行い、次のステップに踏み出せるようにしたいと考えています。

て、昭和村に目的を持って訪れるリゾート型の滞在スポットとなり、周辺の宿泊施設との連携へと拡大していくことも考えられます。

結婚の森についても、第5次総合計画にあるビューポイントの整備とあわせて拠点的な位置づけとしていきたいと考えています。



登山道を調査





林 幸司 議員

公共施設等への 太陽光発電設置を

村長 費用対効果等を考えながら
慎重に検討していきたい

問

大河原小、道の駅、役場に設置したが、さらに、固定価格買取制度を活用して学校や保育園など、すべての公共施設、防災避難施設への設置を促進するよう求める。

太陽光発電施設における固定資産税減免制度の制定を求める。

答

村長

費用対効果や修繕費、ランニングコスト等を考えながら慎重に検討していきたいと考えています。緊急時の電源確保は太陽光発電以外にも考えられることから、調査研究を行いたいと思います。不均一課税による減免は、公益上の必要性で判断するのが公平。議論を重ねながら検討していきたいと考えています。

答

教育長

あと10年で3校が大規模改修の時期に入り、その際に検討したいと考えています。

オオブタクサなど外来植物への対策を

問

特定外来生物による生態系被害防止法により防除対策が責務とされているアレチウリとオオブタクサは、急速に拡大繁殖し、村民生活に悪影響を及ぼしていることから村ぐるみの防除・駆除の促進を求める。

答

村長

繁茂の状況等を踏まえ、各課の連携により対応したいと思っています。県の指導や助言を受け、方法などを研究、検討していきたいと思っています。



糸井河原のオオブタクサ

憲法違反の安保法制は廃案への対応を

問

憲法違反の戦争法案への、国民の怒りが日に日に高まっている。

答

村長

案」であり、廃案となるよう対応を求める。

答

村長

今後の日本にとって重要な問題であり、戦争は

反対です。将来の日本にとって誤った選択にならないよう望むとともに、引き続き注視していきたいと思っています。

総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

委員会に付託された請願2件を審査

再生可能エネルギー施設の土地への固定資産税の負担軽減に関する請願
地方税法で「公益上の必要があると認められる場合に減免の措置を講ずることが可能である」とのことであるが、今後、近隣町村の状況等も考慮し、調査研究

を重ね評価額を決定することが望ましい。と言う意見が多く、全会一致で継続審査とした。なお、この請願に関係する2名の委員は除斥のうえ決定した。

「国際平和支援法案・平和安全法制整備法案を撤回す

るよう」意見書提出を求める請願書

戦争のない平和な世界を築くことは人類共通の願いであります。世界各国で核兵器廃絶に向けた機運の高まり等もあり、こうした趣旨は理解できるが、今後、法案の審議過程、国会論争

を注視していく必要があることなどから全会一致で継続審議とした。

このほか、平成26年度各会計歳入・歳出決算における当委員会所管事項などについて質疑や意見交換を行いました。



文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

村道に関する請願・陳情は採択

5件の請願等を審査

平成27年第4回定例会で

継続審査となった「山林育成及び道路凍結防止のため、村道入沢9号線・側道5号線・入山1号線沿いの山林、原野の間伐実施についての請願」では、間伐を行うことにより台風や豪雨による倒木等には効果が見

込めることなどから全会一致で趣旨採択とした。

「道路側溝敷設替工事に
関する陳情書」では、赤谷地区内の村道赤谷大日向7号線の道路側溝に、破損箇所や土圧による傾きが見られ、破損した側溝等が障害となり雨水が溢れ出すおそれがあるため、改良すべき

とのことから、全会一致で採択とした。

「村道森下赤城原線道路
改修工事の請願」では、路面の経年劣化によるひび割れや、農業集落排水事業の工事による、路盤の沈下など、通行に支障を来しているとのことから全会一致で採択とした。

れるため、舗装工事を実施すべきことから、全会一致で採択とした。

「貝野瀬大堀地内の村道5003号」「貝野瀬沼田1号線」及び貝野瀬田岸地内村道5016号「宮田2号線」の舗装改修整備を求めることについての請願」では、路面劣化及び農業集落排水事業の工事による、路盤の沈下などにより交通に支障を来していることから全会一致で採択とした。



森下赤城原線を調査(森下中組地内)



宮田2号線を調査(貝野瀬地内)

イタリア農業連盟を表敬訪問

7月6日から13日まで同国を訪れ有機農業、民宿を営む多角経営農場を視察。ミラノ国際博覧会では「産地から食卓まで」をテーマにした日本館などを見学しました。異文化を五感で感じる有意義なものでした。



見わたすかぎりのひまわり畑

下草刈りで大汗

7月27日、議会・農業委員会・さくら工房合同による、総合運動公園周辺や望郷ライン沿いの下草刈りを行いました。環境美化・交通安全の一環になればと思います。



利根郡町村議会議員・事務局長研修会

7月22日・23日の2日間に渡ってみなかみ町で開催されました。

「ダム役割について」

利根川ダム統合管理事務所副所長 太田久氏

「利根沼田の高校教育」

利根商業高等学校校長 浜野雅樹氏と生徒の皆さんによる学校紹介、生徒会活動パソコン部の実践等。

「地方創生について」

みなかみ町参与 田村秀氏

「群馬の国際観光・観光振興の推進」

県議機会次長 峯岸茂己氏

(公財)県観光物産国際協会専務理事 野口勤氏
各講師による講演で意義のある時間でした。

雨ニモ負ケズ

8月30日、村総合運動公園を発着に「望郷ライン・センチュリーライド2015」が開催されました。

当日は雨の中、110km、78km、40km、18kmの4コースで行われ、悪天候の中、60人以上が完走しました。



玉村町議会との友好交流会



7月18日、同町を訪れ意見交換、その後「たまむら花火大会」を観覧。田んぼの中で打ち上げられる花火は見事でした。



みなさんからの請願・陳情

自 平成27年5月13日 至 平成27年8月24日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
11	H27. 5.13	請願書 山林育成及び道路凍結防止のため、村道入沢9号線・側道5号線・入山1号線沿いの山林、原野の間伐実施について	入沢区長 飯塚 三郎	加藤美昭	文教産建	趣旨採択
14	H27. 6. 3	道路側溝敷設替工事に関する陳情書	赤谷区長 田口 仁士		文教産建	採択
15	H27. 7.22	請願書 村道森下赤城原線道路改修工事の請願	森下中組区長 倉澤 良一	加藤美昭	文教産建	採択
16	H27. 8.17 (郵送)	外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情	福岡県行橋市 小坪 慎也			配布のみ
17	H27. 8.21	請願書 村道常木線・吹張北川原線舗装改修工事のお願いについて	常木区長 金子 幸雄	加藤 生 高橋隆雄	文教産建	採択
18	H27. 8.21	再生可能エネルギー施設の土地への固定資産税の負担軽減に関する請願	貝野瀬・生越太陽光発電施設 地権者会 会長 林 幸美 バイオエナジー株式会社 代表取締役 澤浦 彰治 昭和村大字貝野瀬 鈴木 成子	林 幸司 永井一行 横坂末吉	総務民生	継続審査
19	H27. 8.24	貝野瀬大堀地内の村道5003号「貝野瀬沼田1号線」及び貝野瀬田岸地内村道5016号「宮田2号線」の舗装改修整備を求める請願書	貝野瀬地区代表区長 林 宜男 田岸区長 萩原 安夫 池原区長 林 幸司 大堀区長 横坂 末吉	林 祐司 林 幸司 横坂末吉	文教産建	採択
20	H27. 8.24	「国際平和支援法案・平和安全法制整備法案を撤回するよう」意見書提出を求める請願書	沼田市坊新田町 戦争をさせない利根沼田実行委員会 実行委員長 木村朝次郎 昭和村大字赤城原 持田宗武 外165名	林 幸司	総務民生	継続審査

議会の動き

7月

- 17日 ●利根郡町村議会定例議長会
●広域組合議員協議会
- 18日 ●玉村町議会との交流会
- 22～23日 ●利根郡町村議会議員・事務局長研修会
- 23日 ●議会全員協議会
- 27日 ●農業委員会・さくら工房と総合運動公園周辺下草刈り
- 28日 ●中学生海外派遣事業壮行会
●利根沼田暴力追放推進協議会理事会及び定期総会
●「都市・農村共生社会創造シンポジウムin群馬」
- 29日 ●広域組合議会定例会
- 30日 ●群馬県町村議会議長会役員会

8月

- 11日 ●村民運動会打ち合わせ会議
- 12日 ●利根沼田地区防犯協会定期総会
- 15日 ●群馬県戦没者追悼式
- 19日 ●介護保険運営協議会
地域密着型サービス運営協議会

19日 地域包括支援センター運営協議会

20日 ●戦没者追悼式

- 24日 ●利根地方総合開発協会理事会
●利根郡町村議会定例議長会
●利根沼田学校組合議会議員協議会
●利根沼田学校組合議会定例会

- 26日 ●議会運営委員会
●議会全員協議会

28日 ●簡易水道運営協議会

30日 ●望郷ライン・センチュリーライド

9月

- 7日 ●第5回昭和村議会定例会
本会議(初日)
●議会広報編集特別委員会
- 8～9日 ●議会全員協議会(決算説明)
- 11日 ●総務民生常任委員会
- 12日 ●昭和中学校秋季大運動会
- 14日 ●文教産建常任委員会
- 15日 ●議会全員協議会
- 17日 ●本会議(最終日)
- 18日 ●議会広報編集特別委員会
●中学生海外派遣事業報告会

19日 ●小学校秋季大運動会

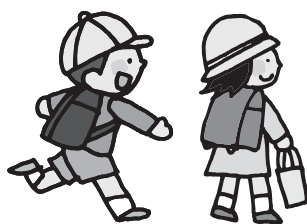
24日 ●利根沼田地域講演会

26日 ●保育園運動会

27日 ●村民運動会

10月

- 4日 ●第18回昭和の秋まつり
- 6日 ●議会広報編集特別委員会
- 11日 ●消防団秋季点検
- 14日 ●議会広報編集特別委員会
- 16日 ●村づくり協力委員会との意見交換会
- 17日 ●議員出前懇談会(赤城原区民館)
- 18日 ●チャリティー舞踊発表会
- 19日 ●議員出前懇談会(入原公民館)
- 21日 ●議員出前懇談会(地域活性化センター)
- 22日 ●県議会への請願並びに県への要望行動
- 23日 ●議員出前懇談会(JA南部支店)
- 25日 ●議員出前懇談会(追分住民センター)
- 26日 ●議員出前懇談会(貝野瀬構造改善センター)



今年度、各小中学校の母親委員長となられた4名の方 の声をお届けします。

「地域の方に見守られ」

昭和中学校母親委員長

堤 千恵さん



(森下中組)

私は3人の息子に恵まれ、忙しさの中にも幸せな毎日を送っています。私の育児をサポートしてくれているのは夫の両親、家族、地域の皆様です。

長男が小学一年生の時、こんな事がありました。

息子が農作業中の方に「こんにちは。」と挨拶をする。「あれっ君は、やっちゃんの子かい。よく似てるねえ。」と「はいっそうです。」と答えると「こんなに大きくなったんだね。気をつけて帰ってね。」と。

「クローズアップお母さん」

南小学校母親委員長

倉沢 芽久美さん



(三ツ谷)

その話を聞いた時に、昭和村の子どもたちは地域の皆様に見守られている事。野菜王国である広大な農地と周辺の山々が望める美しい村で健やかに育っている事。素敵な環境に感謝です。きつと優しく思いやりのある子どもたちに育ってくれるでしょう。

我が子の成長と共に、親がどんな気持ちで自分を育て、また地域の皆様にもどのように見守られてきたのか改めて理解し感謝する毎

日です。だからこそこの村のお母さん達の頼もしさや温かき、愛情の深さに尊敬を覚えます。昭和村の発展にはその時代を支えてきた沢山の「お母さん」が存在し、今尚お元気に活躍しています。お父さん達の偉大なる功績は然る事ながら、消防も！家庭も！畑だって！お母さん達の存在無しには何一つ成立しないのではないのでしょうか。時代の変化と共に家庭の形態も多様化し、環境の変化に伴い抱える問題も様々です。ですが、いつの時代も女性の笑顔と元気はすべての活力の源なのではないかと、母として生きる毎日にお母さん達の背中を思い浮かべ、思いました。お母さん達、これからもお元気で。まだまだその心を教えてくださ

「子育て支援策を」

東小学校母親委員長

飯塚 里江子さん



(滝寺)

昨年度より東小PTAの本部役員となり、今年度は母親委員長としてお世話になっていきます。

本部役員として小学校の入学式に出席しましたが、新一年生用の椅子の数の少なさには驚きました。ここ数年、東小の入学児童は十数人で20人を超えることが珍しくなり、全校児童数も減っていて運動会で子どもたちが整列した時に校庭が広すぎるくらいになって少し残念に思います。

この子どもたちが大人になり、地元に住み結婚子育てが安心してできるように、そして昭和村以外の人にも「この村に住んで子育てしたい」と思われるような

みんなの声募集!!

「みんなの声」では村で活動されている"声"を紹介しています。「〇〇している人たちの活動の声を聞いてみたい」、「子どもたちの活動がどんなことをしているのか知りたい」などご質問をいただければその人たちに広報委員が聞きに行きます。ご質問は昭和村議会事務局までお寄せください。



第1回「やさい王国昭和村」フォトコンテスト 一般の部 入賞作品「親子で散歩」

子育て支援策が、今以上に必要だと思えます。ですが、具体的にとなると、なかなか良い案がでてこないのですが…。

簡単に解決できる問題ではありませんが、数年後に子どもが増えている昭和村になっていてほしいと思います。

「子どもに伝えたいこと」

大河原小学校親母委員長
新井 春美さん



(追分)

子どもに伝えよう、仕事の難しさを、何度も失敗する事の大切さを、その先の成功した時の喜び、達成感を教えたい。

子どもに伝えよう、家族を作る、親になる難しさを、家族に親になれた時、その何百倍もの幸せな日々が待っている事を教えたい。

子どもに伝えよう、昭和村の素晴らしさを、澄んだ空気、高原の風、きれいな星空、美味しい野菜、緑の深さ。一度はここを離れる事があると思う。でも、いつかここに帰って来てほしい。この恵まれた環境で仕事につき家族を作り伸び伸びと子育てをしてほしい。今は伐採して少し減った緑も、小さな苗木も、子どもたちが親になる頃、きっと今より周りは緑に溢れているだろう。

そして、子どもたちに伝えたい、昭和村の未来はきっと明るい。

私にできる事は子どもたちに伝えたこの環境を変えずに子どもたちのために守っていく努力をしていく事だと思います。

昭和村が好きな子どもを育てる事で、大人になった子どもたちはさらに良くしようと思ってくれるだろうと思います。

地域でがんばる人

『古民家で古典落語を聴く会』

林 恭子さん



(生越)

今はもうないのですが、東京半蔵門に落語好きな大将が営む小料理屋があって、落語家さんや落語好きな人が集まっていた。店の休日には時々落語会をしていた。落語好きな妹が、そこで皆さんと仲良くなり、三遊亭道楽師匠や大将や常連客の有志を生越にお連れしました。築160年位という我が家に泊まったことがきっかけで、生越での落語会の話が持ち上がり、これまでに何度か実現しました。



大盛況でした

今回、リフォームをし、家がきれいになったので、生越のこの家での落語会を毎年定期的を開こうということになりました。

古民家で古典落語を聴く会(道楽師匠が考えた名前)では、木戸銭(入場料)をいただき、それをすべて落語家さんにお渡ししています。

秋の健康ちよつとレシピ

(昭和村管理栄養士 堤 梨紗)

材料(4人分)

しいたけ…40g、舞茸…80g、玉ねぎ…40g、チンゲン菜…100g、ベーコン…20g、バター…8g、薄力粉…大さじ1(9g)、水…200ml、固形コンソメ…1個、酒…小さじ1(5g)、牛乳…300ml、塩こしょう…少々

作り方

- ①しいたけは細切りに、舞茸は食べやすい大きさに小分けにする。玉ねぎは千切りに、ベーコンは細切りにする。
- ②チンゲン菜は3cm長さに切っておく。
- ③鍋にバターを溶かし、①を炒める。薄力粉を加えて炒め合わせ、水、コンソメ、酒を加えて煮る。
- ④玉ねぎがやわらかくなったら、牛乳、チンゲン菜を加え、塩こしょうで味をととのえ、ひと煮立ちしたら火を止める。

栄養価(1人分)

エネルギー: 109kcal、塩分: 0.9g



ワンポイントアドバイス

- ・お好きなきのこ、野菜でお試してください。
- ・きのこ類にはカルシウムの吸収をよくするビタミンDが多く含まれます。また、きのこの旨味や牛乳のコクが減塩にも役立ちます。

きのこのミルクスープ

編集室から

9月10日、栃木県・茨城県・東北地方をおそった集中豪雨。災害現場からのテレビ中継映像のあまりの被害の大きさに言葉を失いました。亡くなられた方々、被災した方々に心からご冥福とお見舞いを申し上げます。この雨雲があとわずかに西を通過し昭和村に雨を降らせたら、と思うとぞっとする思いです。

10月6日から119番通報が、たかさき消防共同指令センターに変わりました。防災行政無線も10月中旬に着工し、平成28年4月から運用開始。行政は村民の安心安全を最優先に考えていますが、「まず自分の身は自分で守る」ようにしましょう。

議会広報編集特別委員会

委員長 藤井 貞充

副委員長 高橋 隆雄

委員

永井 一行 横坂 末吉

林 祐司 藤井 照明

加藤 美昭 高橋 昇三

林 祐司 記